

令和4年度日本植物形態学会3賞受賞候補者の募集

本年度も下記の要領で日本植物形態学会3賞受賞候補者を募集いたします。自薦・他薦を問わず多くの方々の応募を歓迎いたします。これら3賞は、同一年に同時に受賞することも、また繰り返して受賞することもできます。また、本年度は、選考委員会メンバーの利害関係に関わる問題点をできるだけ解決するために、「選考委員会メンバーについての細則」を評議員会で検討し、選考要領に付記いたしました。

1. 日本植物形態学会3賞について

日本植物形態学会は、植物形態学の発展に寄与した研究者を賞賛する目的で、「日本植物形態学会賞」、「平瀬賞」、「日本植物形態学会奨励賞」の3賞を設けております。

「日本植物形態学会賞」は、植物形態学の進歩に長年寄与し、植物科学の発展に貢献した研究者に与えられます。「平瀬賞」は、この賞を創設した1996年が平瀬作五郎によるイチョウの精子発見の百周年にあたることに因み、平瀬の功績を讃えてその名を冠したもので、植物形態学の進歩に寄与する独創的で優れた論文に与えられます。「日本植物形態学会奨励賞」は、植物形態学の分野で将来の活躍が期待される若手研究者に与えられます。

2. 日本植物形態学会3賞受賞候補者募集要領

1) 応募資格: 各賞とも、本学会員に限ります。

- a) 日本植物形態学会賞に関しては、特に年齢制限はありません。
- b) 平瀬賞に関しては、選考の対象となる論文は、原則として応募する年を含め5年以内に国際誌に発表したものとしますが、特に優れた論文はその限りではありません。
- c) 日本植物形態学会奨励賞に関しては、応募する年の12月31日において、満40才未満でなければなりません。
- d) これら3賞は、同一年に同時に受賞することも、また、繰り返して受賞することもできます。
- e) 奨励賞または学会賞に応募する場合、同一年において平瀬賞に代表として応募することはできません。
- f) 応募回数は問いません。各賞とも何回でも応募できます。

2) 応募方法: 各賞とも他薦、自薦を問いません。2022年6月17日(必着)までに、以下の資料をいずれも電子ファイルの形で日本植物形態学会事務局に送付して下さい。自薦の場合、推薦書は特に必要としません。

- a) 日本植物形態学会賞: ①推薦書(他薦の場合)あるいは応募理由書(自薦の場合)、②略歴書、③論文リスト、④論文別刷(PDFファイル)。ただし、②～④の提出は、必須ではありません。
- b) 平瀬賞: ①推薦書(他薦)あるいは応募理由書(自薦)、②対象となる論文1編の別刷(PDFファイル。その論文が掲載されている国際誌の表紙に、写真や図が採用されている場合には、表紙とその説明文も添付して下さい)、③代表受賞候補者の氏名を記した文書、④代表受賞候補者が過去に日本植物形態学会で発表したポスターの発表年、発表者、タイトルを記した文書(発表の実績があれば必ず提出して下さい)。

c) 日本植物形態学会奨励賞:①推薦書(他薦)あるいは応募理由書(自薦), ②略歴書, ③論文リスト, ④代表的な論文3編の別刷(PDF ファイル), ⑤過去に日本植物形態学会で発表したポスターの発表年, 発表者, タイトルを記した文書(発表の実績があれば必ず提出して下さい).

3) 授賞および記念発表:各賞の受賞者は当該年度日本植物形態学会総会のおよそ1ヶ月前までに通知いたします. 受賞者には, 総会において賞状と記念品を授与いたします. また, 受賞者には, 本学会の講演会で受賞記念講演を行ない, 本学会誌「Plant Morphology」にミニレビューを執筆していただきます.

4) 選考方法:各賞の受賞者の選考は, 日本植物形態学会によって設けられた選考委員会によって行われます.

3. 日本植物形態学会3賞受賞候補者選考要領

毎年7月までに選考委員会を設置し, 会議によって遅くとも大会の1ヶ月前までに選考を終了する.

1) 選考委員会:選考委員4名と「Plant Morphology」編集委員長1名の計5名で, 選考委員会を構成する.

2) 選考委員の選出:選考委員は, 評議員の互選で投票(4名連記)によって上位3名を選出し, 分野の偏りがないように得票結果を考慮して, 会長が残り1名を選ぶ.

3) 選考委員の任期:選考委員の任期は1年とし, 連続して2期を超えないものとする. また, 受賞候補者は選考委員としない.

4) 選考委員長の選出:選考委員長は選考委員の互選により選出する. ただし, 2期連続して選考委員長を務めることはできないものとする.

5) 会長と庶務幹事の被選出権:会長と庶務幹事には被選出権はないが, 会長はオブザーバーとして選考委員会に出席できる.

6) 受賞者の選考方法:選考委員会は過半数の出席をもって成立するものとする. ただし, メールや電話による出席を認める場合もある. また, 受賞者の選考は出席者の全員一致を原則とし, 受賞該当者がいない年や複数の受賞該当者がいる年もあり得る.

選考委員会メンバーについての細則

- ・学会賞と奨励賞の「利害関係者」は, 推薦者と候補者とする.
- ・平瀬賞の「利害関係者」は, 推薦者と論文著者全員とする.
- ・選考委員の選出は, 「利害関係者」を選考委員候補者から外し, 評議員による互選で行う.
- ・平瀬賞に申請された論文の「利害関係者」が評議員に多くいるため, 選考委員の選出ができない場合は, 平瀬賞に関しては, 平瀬賞の推薦者と代表受賞候補者だけを選考委員候補者から外し, 選考委員の選出を行う. この場合, 選考委員長が平瀬賞だけを定める利害関係者のいない委員から構成される予備選考委員会を設置して審査を依頼する. 予備選考委員会の審査結果は本選考委員会で承認される. 予備選考委員会は利害

関係のない審査委員と専門性を配慮して委嘱した評議員以外の委員から構成される。

・“Plant Morphology”編集委員長が3賞の利害関係者に該当する場合は会長が代理の委嘱, または選考委員長が平瀬賞の予備選考委員会を設置をする。

応募書類送付先:

〒950-2181 新潟県新潟市五十嵐二の町 8050

新潟大学理学部(自然環境)内

日本植物形態学会事務局(庶務幹事:林 八寿子)

Tel. 025-262-6370

E-mail: yhayashi@env.sc.niigata-u.ac.jp